

(2) 福祉

現状と課題

① 地域福祉

都市化の進行や生活様式の多様化により、地域社会における連帯感が薄れつつある中、人と人のつながり、ふれあいなど、心の豊かさを求めるコミュニティ運動の推進や介護など福祉ニーズが増大し、地域社会の果たす役割はより重要性を増していることから、地域住民と福祉団体、行政などが相互に協力できる体制づくりが必要です。

② 高齢者福祉

急激に高齢化が進む中で、ひとり暮らしや高齢者だけの世帯及び介護を必要とする高齢者などの増加が顕著であり、個々の生活様式などに対応した多様なサービスの提供が求められていることから、高齢者が地域社会において健康で生活を楽しみながら諸活動に参加し、社会の一員として暮らせる地域づくりが必要です。

③ 障がい者（児）福祉

平成18年の大幅な制度改正により、これまでのサービスの提供における地域間格差を是正し、身体・知的・精神障がいの種別にかかわらず、必要とするサービスを一元的に利用できるよう体制の整備が行われました。

今後は、障がい者の自立と社会参加を進め、地域で安心して暮らすための環境整備や福祉サービスの提供が必要です。



高齢者福祉大運動会



子育てサロン(出前保育)の風景

④ 多様な子育て支援

少子化、核家族化の急激な進行と、生活様式の変化などに伴い親の姿そのものが多様化してきており、子育てを支える地域社会の結びつきや子どもに対する目配りも希薄となり、子育て家庭の孤立化や育児不安などが見られることから、多様な支援体制づくりが必要です。

⑤ 家庭児童福祉

社会情勢の変化に伴い、地域社会や家庭環境が大きく変化し、児童にかかわる問題として、いじめ、不登校、引きこもり、児童虐待、非行、犯罪の低年齢化など多種多様化してきています。

また、家庭児童相談の内容も複雑化・長期化しており、深刻な社会問題となっていることから、児童養育の支援や家庭児童相談業務の充実などが必要です。

⑥ ひとり親家庭福祉

母子のひとり親家庭は減少傾向にありますが、生活の維持や子どもの養育など経済的、精神的負担が大きく、母子自立支援員^{※①}への相談の多くは生活援護を主とした経済的問題で占められています。

また、父子のひとり親家庭に対する児童扶養手当などの公的制度の適用や自立支援のための体制づくりが必要です。

①母子自立支援員…母子家庭などを対象に、自立に必要な情報提供や相談指導などの支援のほか、職業能力の向上や求職活動に関する支援を行うことを職務とする人のこと。

重点目標

健やかでぬくもりのある福祉のまちづくり

重点目標達成に向けた方向性

① 地域福祉

住み慣れた地域で、安心して充実した生活をおくることができるよう、助け合い支え合うという相互扶助の理念のもと、福祉関係団体との連携・協働を図りながらボランティア組織の育成・支援、コミュニティ活動の活性化に努め、地域社会の充実を図ります。

② 高齢者福祉

高齢者が、住み慣れた地域で健康で安心して暮らせる社会の実現を目指し、社会参加の促進や在宅、施設、介護など各分野における各種サービスの充実を図ります。

③ 障がい者（児）福祉

障がい種別を問わず、障がいを持つ人やその家族が地域で安心して自立した生活をおくるために必要な情報提供や相談体制の整備など、福祉サービスの充実や自立するための就労支援により地域全体で支えあう社会の実現を目指し、障がい者福祉の充実を図ります。

④ 多様な子育て支援

子育て家庭の孤立化を防ぐとともに、次代の社会を担う子どもが心身ともに健やかに育ち、子どもを安心して生み育てることに誇りと喜びを感じることができるよう支援に努めます。

また、すべての子どもと家庭を地域全体で支えるとともに、共働きやその他の家庭の事情で放課後に家庭の保護を受けられない児童に対し、遊びや生活の場を提供し健全な育成を図ります。

⑤ 家庭児童福祉

児童福祉の向上を図るため、家庭における適正な児童養育の支援、児童虐待防止の推進、各関係機関との連携強化を図り、家庭児童相談業務の充実に努めます。

⑥ ひとり親家庭福祉

ひとり親家庭に対する相談体制の充実や、母子家庭などに対し自立を支援するための各種制度の情報提供及び父子家庭に対する児童扶養手当、医療費扶助などの公的制度の適用など、支援策の充実を働きかけます。

① 地域福祉の充実

- 社会福祉協議会や福祉関係団体との連携を図りながら、ボランティア団体を育成・支援します。
- コミュニティ意識の高揚に努めます。
- コミュニティ活動の活性化に努めます。
- コミュニティ施設の有効利用を図ります。

市民の役割	市の役割
(1) ボランティア活動への関心を高めること (2) 地域コミュニティへ積極的に参加すること	(1) 町内会などの地域活動に対する取り組みへの支援を行うこと (2) 暮らしに効果的な情報を提供すること

② 高齢者福祉の充実

- 心身の健康の維持と生活習慣病の予防事業の拡充や意識改革を図ります。
- 住み慣れた地域で、安心して自立した生活をおくるために提供する福祉サービスの充実を図ります。
- 文化活動、ボランティア活動、学習活動など社会参加を促進し、豊かな知識と経験を持つ高齢者の能力を活用し、地域を支える力として活かせるよう支援します。
- 介護保険制度の円滑な制度運営を推進します。

市民の役割	市の役割
(1) 地域を支えるサポーターとしての意識の高揚と活動に参加すること (2) 地域において支えあう声かけ運動などに参加すること	(1) 在宅生活支援サービスの充実・提供及び地域における生活支援の体制を整備すること (2) 介護予防のための在宅サービス提供やボランティア育成を支援すること
関連する個別計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者保健福祉計画 ・ 介護保険事業計画

③ 障がい者(児)福祉の充実

- 障がい者(児)に対する理解を深めるための広報活動や福祉教育及びボランティア活動の充実に努め、ノーマライゼーション^{※①}理念の推進を図ります。
- 知的・精神障がい者の地域への生活基盤の移行や自立のための就労支援などによる社会参加の実現に向けた各種サービスの提供に努め、地域で支えるシステムの構築に努めます。
- 障がい者(児)に対する相談支援体制を充実・強化し、福祉サービスの適切な利用につなげるとともに、関係機関と連携し地域ボランティアの育成に努めます。

市民の役割	市の役割
(1) 障がい者(児)に対する理解を深めること	(1) 障がい者(児)に対する理解を深めるための啓発をすること (2) 障がい者(児)への相談・支援体制を充実すること
関連する個別計画	・ 障がい者計画 ・ 障がい福祉計画

④ 多様な子育て支援の充実

- 子どもを産み育てる喜びをもてる環境づくりや相談支援、育児支援、育児サークルの育成などの施策の推進に努めます。
- 多様なニーズにあった子育て支援、療育支援、放課後児童支援などサービスの充実に努めます。
- 次代を担う子どもたちが、地域社会で大切に守り育てられる支援体制づくりに努めます。
- 子どもセンターつばさを子育て支援の拠点施設とし、行政、保護者、関係機関・団体、地域ボランティアなどと一体となって、児童の健全育成に取り組みます。

市民の役割	市の役割
(1) 地域社会で子どもを見守り、支えあう環境を整備すること	(1) 多様な保育サービス・子育て情報を提供すること (2) 子育て支援、療育支援の制度を充実すること (3) 各関係機関、家庭、地域との連携を支援すること
関連する個別計画	・ 次世代育成支援行動計画

用語解説

- ①ノーマライゼーション…障がい者と健常者とは、お互いが特別に区別されることなく、社会生活をともにするのが正常なことであり、本来の望ましい姿であるとする考え方のこと。

⑤ 家庭児童相談の充実

- 児童虐待の通告・相談窓口として、未然防止、早期発見など適切な対応に向けたネットワーク強化と虐待防止対策の推進を図ります。
- 家庭児童相談員の資質向上と家庭児童相談室の機能強化を図るとともに、専門機関である児童相談所などと連携し、支援体制の充実に努めます。

市民の役割	市の役割
(1) 児童虐待の予防、発見を地域ぐるみで取り組むこと	(1) 児童虐待防止対策を推進すること (2) 専門機関との相談体制の連携、強化すること
関連する個別計画	・次世代育成支援行動計画

⑥ ひとり親家庭福祉の充実

- ひとり親家庭が安心して生活するために、自立支援員による必要な助言・指導を行うなど、生活支援体制の充実に努めます。
- 自立に向けた技術習得に対する支援や、各種貸付制度及び医療助成制度の周知並びにその利活用の推進を図ります。

市民の役割	市の役割
(1) ひとり親家庭への理解を深め、支援の手を差し伸べること	(1) 自立支援のための相談体制を充実すること (2) 自立支援に向けた諸制度の周知と活用を指導すること
関連する個別計画	・次世代育成支援行動計画